



12月1日 世界エイズデー キャンペーンテーマ

平成23年度
呉市HIV講演会

エイズとわたし

～支えることと 防ぐこと～

日時

平成24年1月28日(土)
13時30分～16時(開場13時)

会場

広市民センター 5階大会議室
(呉市広古新開2-1-3)

対象

医療機関・学校・教育機関・その他関係職員
(看護師, ソーシャルワーカー, 教諭, 養護教諭, 保健師等)

講師

「HIVの基礎知識と感染者の支援について」

広島大学病院 エイズ医療対策室

コーディネーターナース 鍵浦 文子 さん

【講師紹介】平成18年 広島大学大学院保健学研究科修了 看護学修士号を取得
平成18年4月より広島大学病院エイズ医療対策室に勤務。HIV 医療チームの一員として、通院治療中の125名の患者ケアを提供すると共に、中四国ブロック内の医療機関や看護師へのエイズケアセミナー・症例検討会・予防啓発などにかかわる。

「HIV陽性者のお話 (体験談)」

ジャンププラス スピーカー さん

NPO日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラスの活動

HIV陽性者が秘密を抱えることもなく、社会的な不利益を受けることもなく、HIV陽性者として、自立したあたりまえの生活ができる社会を目指し、様々な情報提供活動や、社会に根強く残るHIV/エイズへの偏見や差別をなくす働きかけ、国内外のHIV陽性者グループのネットワークづくりなどに取り組まれています。

その一つとして、HIV陽性の当事者が、自身の言葉で体験を語り、エイズは他人事ではなく、身近な問題であることを知ってもらうことを目的に行われているのが、スピーカー活動です。

参加費無料・予約不要

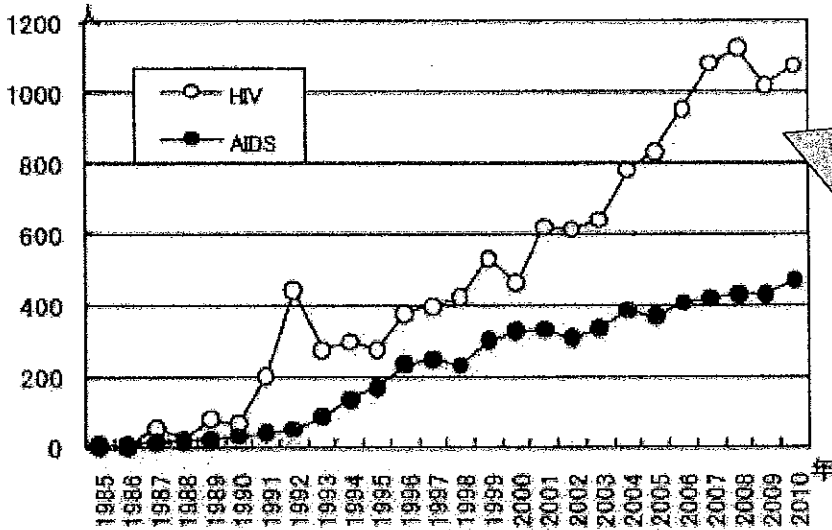
問合せ 呉市保健所健康増進課 ☎0823-25-3542



数字でみるHIV・エイズ (AIDS)

厚生労働省エイズ動向委員会資料より

新規HIV感染者及びエイズ患者報告数の年次推移



2009年感染者報告数が減ったのは、
新型インフルエンザの影響と考えられます。

HIVは他人事ではなく、積極的に検査や相談を受けることが大切です。

●全国

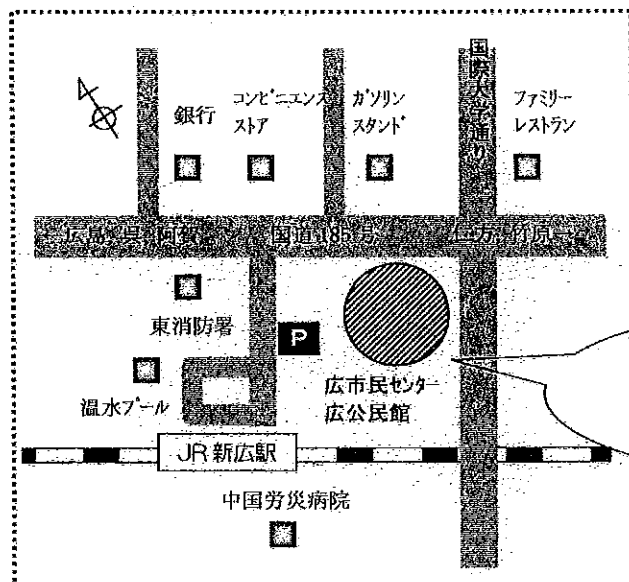
2010年 HIV 感染者・エイズ患者報告は共に増加し、患者数については過去最多でした。
HIV 感染者数 1075 件(前年△54 件) エイズ患者数 469 件(前年 △38 件)

●広島県

ここ数年、HIV 感染者とエイズ患者を合わせて、毎年20~30人の新たな報告がされています。
また昨年は HIV 感染者、エイズ患者共に、全国で 10 番目に多い報告となりました。



会場案内



駐車場 141 台
最初の1時間は無料
その後 30 分毎に 100 円

問合せ 呉市保健所健康増進課 ☎0823-25-3542